

東海大学付属相模高等学校  
保護者の皆様へ

重要なお知らせです。  
必ずご覧ください。

# 東海大学団体高校生総合補償制度

(団体総合生活保険)

## 部活動を含む学校生活のもしもを 総合的にサポートする保障制度

自転車事故の高額賠償にも、自身のケガや病気 (A1・B1タイプ) にも、**24時間、365日**を補償します。

個人賠償責任保険金  
示談交渉サービス付  
(国内のみ)

部活動中のケガ  
および  
病気入院も補償

自動セット

メディカルアシスト  
デイリーサポート  
介護アシスト



申込締切

2020年 **3月31日**(火)

団体割引

**20%**

※必ず締切日までにお振込みください。

- 2020年4月1日以降にお振込みの場合は振込日翌日から補償開始となります。
- 2020年4月30日以降にお振込みの場合は取扱代理店までお問い合わせください。
- なお、退学等による脱退の場合には、必ず取扱代理店までご連絡ください。残期間に応じてご返金します。

# 学校生活を幅広くサポートします！

※保険金をお支払いする主な場合、保険金をお支払いしない主な場合については、「補償の概要等」をご確認ください。

## 1 個人賠償責任補償 示談交渉サービス付

生徒本人が日常生活での偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまったときや、国内で他人から借りた物や預かった物（受託品）\*1を国内外で壊したり盗まれてしまったとき等、法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。

※インターンシップ・アルバイト中や受託品の損壊等の事故も補償の対象となります。  
※自動車およびオートバイ（原付を含む）等による賠償事故は対象になりません。

※個人賠償責任については日本国内での事故（訴訟が日本国外の裁判所に提起された場合等を除きます。）に限り、示談交渉は原則として東京海上日動が行います。

※日本国外での賠償責任事故および借家人賠償事故の場合には、保険会社が被害者の方と示談交渉を行う「示談交渉サービス」はありませんので、被保険者ご自身が被害者の方と示談交渉を進めていただくこととなります。

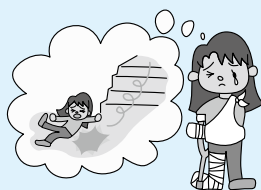
\*1 携帯電話、自転車、コンタクトレンズ、眼鏡等は、受託品に含みません。



## 2 生徒本人のケガの補償 （傷害補償） 通院1日目から補償

国内外で生徒本人が急激かつ偶然な外来の事故（ケガ）により死亡または後遺障害が生じた場合、手術した場合、通院や入院した場合に所定の保険金をお支払いします。

※熱中症が生じた場合も補償の対象となります。  
※地震・噴火またはこれらによる津波によるケガも補償対象となります。



## 特定感染症の補償

国内外で生徒本人が特定感染症（O-157、エボラ出血熱、MERS等）を発病し、通院や入院した場合、後遺障害が生じた場合に所定の保険金をお支払いします。

※補償開始日から10日以内に発病した特定感染症は対象となりません。

※地震・噴火またはこれらによる津波による特定感染症は補償されません。



## 3 生徒本人の病気補償

### ◆入院医療保険金 \*1

生徒が病気を患い、1泊2日以上入院をされたとき、入院1日につき入院医療保険金日額をお支払いします。ただし、同一の病気に対しては60日を限度とします。

### ◆手術医療保険金 \*1

学生が病気を患い、病院等において、その治療を直接の目的として所定の手術 \*2または放射線治療 \*3を受けられた場合、その内容に応じて手術医療保険金をお支払いします。

\*1 保険期間の開始時に既に患っている病気については保険金をお支払いできませんのでご了承下さい。（ただし、新規ご加入時の保険期間開始後2年を経過した後に生じた保険金支払事由については保険金のお支払いの対象となります。）

\*2 傷の処置、切開術（皮膚、鼓膜）、抜歯等お支払いの対象外の手術やお支払回数に制限がある手術があります。

\*3 血液照射を除きます。複数回受けた場合は、施術の開始日から、60日の間に1回の支払を限度とします。



## 4 扶養者に万一のことがあった場合の補償

※払込取扱票にて、あらかじめ扶養者をご指定いただけます。

### ◆育英費用（ケガ）

扶養者が国内外でケガにより死亡したり、重度後遺障害を被った場合に育英費用保険金額を一度にお支払いします。

※育英費用（ケガ）については、地震・噴火またはこれらによる津波によるケガも補償対象となります。

※あらかじめ扶養者〔親権者であり、生徒の生活費および学業費用の全部または一部を継続的に負担して生徒の生計を主に支えている方〕をご指定いただけます。



### サービスのご案内

※サービスの内容は予告なく変更・中止となる場合があります。  
※サービスのご利用にあたっては、グループ会社・提携会社の担当者が、「お名前」「ご連絡先」「団体名」等を確認させていただきますのでご了承願います。

#### ・メディカルアシスト 自動セット

お電話にて各種医療に関するご相談に応じます。また、夜間の救急医療機関や最寄りの医療機関をご案内します。

受付時間<sup>1</sup>：24時間365日

☎ 0120-708-110

\*1 予約制専門医相談は、事前予約が必要です（予約受付は、24時間365日）。



#### 緊急医療相談

常駐の救急科の専門医および看護師が、緊急医療相談に24時間お電話で対応します。

#### 医療機関案内

夜間・休日の受付を行っている救急病院や、旅先での最寄りの医療機関等をご案内します。

#### 予約制専門医相談

様々な診療分野の専門医が、輪番予約制で専門的な医療・健康電話相談をお受けします。

#### がん専用相談窓口

がんに関する様々なお悩みに、経験豊富な医師とメディカルソーシャルワーカーがお応えします。

#### 転院・患者移送手配<sup>\*2</sup>

転院される時、民間救急車や航空機特殊搭乗手続き等、一連の手配の一切を承ります。

\*2 実際の転院移送費用は、お客様にご負担いただけます。

#### ・介護アシスト 自動セット

お電話にてご高齢者の生活支援や介護に関するご相談に応じ、優待条件でご利用いただける各種サービスをご紹介します。

受付時間：

（いずれも土日祝日、年末年始を除く）

・電話介護相談 : 9:00~17:00  
・各種サービス優待紹介 : 9:00~17:00

☎ 0120-428-834



#### 電話介護相談

ケアマネジャー・社会福祉士・看護師等が、公的介護保険制度の内容や利用手続、介護サービスの種類や特徴、介護施設の入所手続、認知症への対処法といった介護に関するご相談にお応えします。認知症のご不安に対しては、医師の監修を受けた「もの忘れチェックプログラム<sup>1</sup>」をご利用いただくことも可能です。

\*1 お電話でいくつかのアンケートにお答えいただき、その回答結果に基づいて、受診のおすすめや専門医療機関のご案内を行います。

#### インターネット介護情報サービス

情報サイト「介護情報ネットワーク」を通じて、介護の仕方や

介護保険制度等、介護に関する様々な情報をご提供します。  
[ホームページアドレス]  
www.kaigonw.ne.jp

#### 各種サービス優待紹介<sup>\*2</sup>

「家事代行」「食宅配」「リフォーム」「見守り・緊急通報システム」「福祉機器」「有料老人ホーム・高齢者住宅」「バリアフリー旅行」といったご高齢の方の生活を支える各種サービスについて優待条件でご利用いただける事業者をご紹介します。

※お住まいの地域によってはご利用いただけなかったり、優待を実施できないサービスもあります。

\*2 本サービスは、サービス対象者（ご注意ください）をご参照ください。に限りご利用いただけます。

#### ・デイリーサポート 自動セット

法律・税務・社会保険に関するお電話での相談や毎日の暮らしに役立つ情報をご提供します。

受付時間：

（いずれも土日祝日、年末年始を除く）

・法律相談 : 10:00~18:00  
・税務相談 : 14:00~16:00  
・社会保険に関する相談 : 10:00~18:00  
・暮らしの情報提供 : 10:00~16:00

☎ 0120-285-110



#### 法律・税務相談

提携の弁護士等が身の回りの法律や税金に関するご相談に電話でわかりやすくお応えします。また、ホームページを通じて、法律・税務に関するご相談を24時間電子メールで受け付け、弁護士等の専門家が電子メールでご回答します。

[ホームページアドレス]  
www.tokiomarine-nichido.co.jp/contractor/service/consul/input.html

※弁護士等のスケジュールとの関係でご回答までに数日かかる場合があります。

#### 社会保険に関する相談

公的年金等の社会保険について提携の社会保険労務士がわかりやすく電話でご説明します。  
※社会保険労務士のスケジュールとの関係でご回答までに数日かかる場合があります。

#### 暮らしの情報提供

グルメ・レジャー情報・冠婚葬祭に関する情報・各種スクール情報等、暮らしに役立つ様々な情報を電話でご提供します。

#### ご注意ください（各サービス共通）

・ご利用は、保険期間中にご相談内容の事柄が発生しており、かつ現在に至るまで保険契約が継続している場合に限りです。  
・ご相談の対象は、ご契約者、ご加入者および保険の対象となる方（法人は除きます。）、またはそれらの方の配偶者<sup>1</sup>、ご親族<sup>2</sup>の方（以下サービス対象者といいますが）、うち、いずれかの方に日本国内で発生した身の回りの事象（事業活動等を除きます。）とし、サービス対象者からの直接の相談に限りです。  
・一部の地域ではご利用いただけないサービスもあります。

・各サービスは、東京海上日動がグループ会社または提携会社を通じてご提供します。

・メディカルアシストおよび介護アシストの電話相談は医療行為を行うものではありません。また、ご案内した医療機関で受診された場合の費用はお客様のご負担となります。

\*1 婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方および戸籍上の性別が同一であるが婚姻関係と異なる程度の実質を備える状態にある方を含みます。婚姻とは異なります。  
\*2 6親等以内の血族・3親等以内の姻族をいいます。

# 保険金額と保険料

保険期間：2020年4月1日 午前0時 より2023年4月1日 午後4時 までの3年間  
※2020年4月30日以降にお申込になる場合は、必ず取扱代理店ホームページで中途加入保険料  
をご確認ください。

団体割引：20% 職種級別：A

補償内容			スタンダードタイプ			
			A1タイプ	B1タイプ	C1タイプ	
保険金額	1	個人賠償責任 (記録情報限度額500万円)	国内無制限・国外 1億円			
	2	学生本人の補償	入院保険金日額*1*3 ケガ	3,000円/日	2,000円/日	
			通院保険金日額*2 ケガ	1,500円/日	1,000円/日	
			死亡・後遺障害保険金額 ケガ	300万円	200万円	150万円
	3	が扶養者に万が一のこと あった場合の補償	病気入院補償 病気	1,000円/日		
			病気手術補償*4 病気	5,000円または10,000円		
	4	育英費用 ケガ	80万円			

保険料(一括払) 天災危険補償	A1タイプ	B1タイプ	C1タイプ
	35,930円	26,090円	21,210円

※全てのタイプに特定感染症補償・熱中症補償・細菌性食中毒等補償が付帯されます。

①上記保険料は職種級別 Aの方を対象としたものです。生徒(被保険者—保険の対象となる方)が、アルバイト等で継続的に以下の6業種(※)のいずれかに従事される場合は、職種級別 Bとなり保険料が異なります。お問い合わせ先まで必ずご連絡ください(ご加入後に該当することとなった場合も、遅滞なくご連絡いただけますようお願いいたします)。

※「自動車運転者」、「建設作業者」、「農林業作業者」、「漁業作業者」、「採鉱・採石作業者」、「木・竹・草・つる製品製造作業者」

②熱中症(日射または熱射による身体の障害)、特定感染症も補償の対象となります。

\*1 入院保険金日額は事故の日からその日を含めて180日以内の入院に限りお支払いします。また、1事故について180日を限度とします。

\*2 通院保険金日額は事故の日からその日を含めて180日以内の通院で、かつ1事故について90日を限度としてお支払いします。

\*3 手術保険金のお支払額は、入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。また、事故の日から180日以内に受けられた手術が対象となります。

\*4 手術医療保険金のお支払い額は、入院医療保険金日額の10倍(入院中の手術または放射線治療)または5倍(入院中以外の手術)となります。傷の処置、切開術(皮膚、鼓膜)、抜歯等お支払いの対象外の手術やお支払回数に制限がある手術があります。

※この保険契約は学校法人東海大学を保険契約者とし、団体の構成員等を保険の対象となる方とする団体契約であり、保険証券は保険契約者に発行されます。加入者には加入者票が発行されます。また保険証券を請求する権利、保険契約を解約する権利等は原則として保険契約者が有します。被保険者(保険の対象となる方)になれるのは、保険契約者の生徒に限ります。東海大学の団体構成員でなくなった場合は必ずお申し出ください。(お申し出のあった日が解約日となります。)

## ご加入方法

入学から卒業まで、手続きは1回だけ！一度の手続きで卒業まで安心！

- 1 パンフレットより希望の補償内容を選ぶ。
- 2 保険料を確認し、同封の「払込取扱票」に必要な事項を記入する。
- 3 ゆうちょ銀行または郵便局から保険料を振込む。
- 4 5月中旬頃、加入者証が到着する。

保険期間は選べません。卒業までの一括払いです。



記入例に従いご記入ください。「払込取扱票」は加入依頼書を兼ねております。



振込手続きをもってお申込みは完了します。なお、振込手数料は払込人負担です。



加入者証が未着であっても補償開始日以降の事故については補償されますのでご安心ください。加入者証到着までは受領証を保管してください。

\*送付先は加入者住所です。

※「重要事項説明書」「ご加入内容確認事項（意向確認事項）」を必ずご確認ください。

## 万一の事故の時

東京海上日動安心110番 0120-119-110 (24時間365日受付)  
 東海ウイング株式会社 0463-97-4141 (平日9時~17時)  
 携帯電話・自動車電話・PHS・衛星電話からでもご利用になれます。

東海ウイング  
24時間  
スマホ用  
保険金請求  
はこちら



※事故が発生した場合は直ちに事故の日時、場所、被害者名、事故状況、加入者番号などをご連絡ください。

日本国外での賠償責任事故の場合には、保険会社が被害者の方と示談交渉を行う「示談交渉サービス」はありませんので、被保険者ご自身が被害者の方と示談交渉を進めていただくこととなります。ただし、損害賠償責任の全部または一部を承認しようとするときは、必ず事前に引受保険会社にご相談ください。引受保険会社の承認がない場合、保険金を削減してお支払いすることがありますので、ご注意ください。

### <保険の対象となる方>

保険の対象となる方は、それぞれの基本補償については以下の通りです。

	こども傷害補償、個人賠償責任
	<本人型>
ご本人 *1	○
ご本人*1の配偶者	—
ご本人*1もしくは親権者またはご本人*1の配偶者の同居のご親族*2	—
ご本人*1もしくは親権者またはご本人*1の配偶者の別居の未婚*3のお子様	—

※個人賠償責任については、ご本人\*1の親権者、その他の法定の監督義務者および代理監督義務者も保険の対象となる方を含みます（代理監督義務者については、ご本人\*1に関する事故に限ります）。

\*1. 東海大学に在籍する学生の方（入学手続きを終えた方を含みます。）で、加入依頼書等に「保険の対象となる方（被保険者）ご本人」として記載された方を含みます。

\*2. 6親等以内の血族および3親等以内の姻族をいいます（配偶者を含みません）。

\*3. これまでに婚姻歴がないことをいいます。

❗ 育児費用については、あらかじめ扶養者を指定し、扶養者のお名前を加入依頼書等の「被保険者の扶養者」欄に記入してください。

原則として、扶養者として指定できるのは、保険の対象となる方の親権者であり（保険の対象となる方が成年に達した場合はこの限りではありません）、かつ、保険の対象となる方の生活費および学業費用の全部または一部を継続的に負担して、保険の対象となる方の生計を主に支えている方とします。

【「保険の対象となる方」における用語の解説】

配偶者：法律上の配偶者のほか、①婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情（婚約とは異なります。）にある方および②戸籍上の性別が同一であるが婚姻関係と異なる程度の実質を備える状態にある方を含みます。ただし、①および②については、以下の要件をすべて満たすことが書面等により確認できる場合に限りです。

a. 婚姻意思を有すること（戸籍上の性別が同一の場合は、夫婦同様の関係を将来にわたり継続する意思をいいます。）

b. 同居により夫婦同様の共同生活を送っていること。

### 保険料控除制度についてのお知らせ

団体総合生活保険については、入院医療保険金支払特約（病気による入院）に係る保険料が生命保険料控除※（介護医療保険料控除）の対象となります。

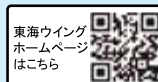
控除証明書が必要となる場合はお手数ですが加入者票記載の営業店までご連絡ください。（10月頃より受付開始）

※生命保険料控除制度の詳細内容につきましては、日本損害保険協会のホームページ（<http://www.sonpo.or.jp/>）をご参照ください。

お問い合わせ先  
(取扱代理店)

東海ウイング株式会社

〒259-1142 神奈川県伊勢原市田中141-1 イイダビル4F  
(TEL 0463-97-4141)



引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社  
(担当課社) 公務第二部文教公務室

〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4 ラ・メール三番町10F  
(TEL 03-3515-4133 FAX 03-3515-4132)

# ■団体総合生活保険 補償の概要等

※ご加入いただくタイプによっては保険金お支払いの対象とならない場合があります。ご加入のタイプの詳細については、「保険金額・保険料」表をご確認ください。

## 【傷害補償（こども傷害補償）】

「急激かつ偶然な外来の事故」により、保険の対象となる方がケガ\*1をした場合に保険金をお支払いします。

- ※「熱中症危険補償特約」がセットされていますので、保険の対象となる方が熱中症（日射または熱射による身体の障害）になった場合にも、傷害補償基本特約の各保険金をお支払いします。
- \*1 ケガには、有毒ガスまたは有毒物質による急性中毒、細菌性食中毒およびウイルス性食中毒\*2を含みます。なお、職業病、テニス肩のような急激性、偶然性、外来性のいずれかまたはすべてを欠くケースについては、保険金お支払いの対象となりませんのでご注意ください。
- \*2 「細菌性食中毒等補償特約」が自動セットされます。

保険金支払の対象となっていない身体に生じた障害の影響等によって、保険金を支払うべきケガの程度が重大となった場合は、東京海上日動は、その影響がなかったときに相当する金額をお支払いします。

詳細は、パンフレット等記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

	保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いしない主な場合
傷害補償基本特約	<b>死亡保険金</b> 事故の日からその日を含めて180日以内に <b>死亡された場合</b> ▶死亡・後遺障害保険金額の全額をお支払いします。  ※1事故について、既に支払われた後遺障害保険金がある場合は、死亡・後遺障害保険金額から既に支払われた金額を差し引いた額をお支払いします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険の対象となる方の<b>故意</b>または<b>重大な過失</b>によって生じたケガ</li> <li>・保険金の受取人の<b>故意</b>または<b>重大な過失</b>によって生じたケガ（その方が受け取るべき金額部分）</li> <li>・保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じたケガ</li> <li>・<b>無免許運転や酒気帯び運転</b>をしている場合に生じたケガ</li> <li>・脳疾患、疾病または心神喪失によって生じたケガ</li> <li>・妊娠、出産、早産または流産によって生じたケガ</li> <li>・外科的手術等の医療処置（保険金が支払われるケガを治療する場合を除きます。）によって生じたケガ</li> <li>・ピッケル等の登山用具を使用する山岳登山、ハンググライダー・搭乗等の危険な運動等を行っている間に生じた事故によって被ったケガ</li> <li>・オートバイ・自動車競争選手、自転車競争選手、猛獣取扱者、プロボクサー等の危険な職業に従事している間に生じた事故によって被ったケガ</li> <li>・自動車等の乗用具を用いて競技、試運転、競技場でのフリー走行等を行っている間に生じた事故によって被ったケガ</li> <li>・むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないもの</li> </ul> 等
	<b>後遺障害保険金</b> 事故の日からその日を含めて180日以内に身体に <b>後遺障害が生じた場合</b> ▶後遺障害の程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の4%~100%をお支払いします。  ※1事故について死亡・後遺障害保険金額が限度となります。	
	<b>入院保険金</b> 医師等の治療を必要とし、事故の日からその日を含めて180日以内に <b>入院された場合</b> ▶入院保険金日額に入院した日数（実日数）を乗じた額をお支払いします。ただし、事故の日からその日を含めて180日を経過した後の入院に対してはお支払いできません。また、支払対象となる「入院した日数」は、1事故について180日を限度とします。  ※入院保険金が支払われる期間中、さらに別のケガをされても入院保険金は重複してはお支払いできません。	
	<b>手術保険金</b> 治療を目的として、 <b>公的医療保険制度に基づく医科診療報酬点数表により手術料の算定対象として列挙されている手術*1または先進医療*2に該当する所定の手術を受けた場合</b> ▶入院保険金日額の10倍（入院中の手術）または5倍（入院中以外の手術）の額をお支払いします。ただし、1事故について事故の日からその日を含めて180日以内に受けた手術1回に限り*3。  *1 傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。 *2 「先進医療」とは、公的医療保険制度に定められる評価療養のうち、厚生労働大臣が定める先進医療（先進医療ごとに厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院または診療所等において行われるもの）に限ります。をいいます（詳細については厚生労働省のホームページをご参照ください。）。なお、療養を受けた日現在、公的医療保険制度の給付対象になっている療養は先進医療とはみなされません（保険期間中に対象となる先進医療は変動する可能性があります。）。 *3 1事故に基づくケガに対して入院中と入院中以外の両方の手術を受けた場合には、入院保険金日額の10倍の額のみお支払いします。	
	<b>通院保険金</b> 医師等の治療を必要とし、事故の日からその日を含めて180日以内に <b>通院（往診を含みます。）された場合</b> ▶通院保険金日額に通院した日数（実日数）を乗じた額をお支払いします。ただし、事故の日からその日を含めて180日を経過した後の通院に対してはお支払いできません。また、支払対象となる「通院した日数」は、1事故について90日を限度とします。  ※入院保険金と重複してはお支払いできません。また、通院保険金が支払われる期間中、さらに別のケガをされても通院保険金は重複してはお支払いできません。 ※通院しない場合であっても、医師等の治療により所定の部位の骨折等によりギプス等*1を常時装着した日数についても、「通院した日数」に含まれます。 *1 ギプス、ギプスシーネ、ギプスシャーレ、副子・シーネ固定、創外固定器、PTBキャスト、PTBブレースおよび三内式シーネをいいます。	
<b>特定感染症危険補償特約</b> 特定感染症の発病によって以下のような状態となった場合 ■発病の日からその日を含めて180日以内に身体に後遺障害が生じた場合 ■医師等の治療を必要とし、発病の日からその日を含めて180日以内に入院された場合（法律により「就業制限」された場合を含みます。） ■医師等の治療を必要とし、発病の日からその日を含めて180日以内に通院（往診を含みます。）された場合 ▶傷害補償基本特約のうちの後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金の各保険金をお支払いします（なお、お支払内容の詳細は、傷害補償基本特約の各保険金をご確認ください。）。  ※ <b>特定感染症とは「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症予防法）」に規定する一類感染症、二類感染症、三類感染症をいいます。</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>地震・噴火</b>またはこれらによる<b>津波</b>によって発病した特定感染症</li> <li>・保険の対象となる方の<b>故意</b>または<b>重大な過失</b>によって発病した特定感染症</li> <li>・保険金の受取人の<b>故意</b>または<b>重大な過失</b>によって発病した特定感染症（その方が受け取るべき金額部分）</li> <li>・保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって発病した特定感染症</li> <li>・傷害補償基本特約の規定により保険金をお支払いするケガに起因する特定感染症</li> <li>・保険期間の初日からその日を含めて10日以内に発病した特定感染症（更新の場合を除きます。）</li> </ul> 等	

		保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いしない主な場合
入院・手術医療保険金支払特約	入院医療保険金	<p>保険の対象となる方が病気によって医師等の治療を必要とし、かつ、保険期間中に開始した入院*1が1日を超えて継続した場合</p> <p>▶入院医療保険金日額に入院*1した日数(実日数)を乗じた額をお支払いします。ただし、同一の病気(医学上重要な関係がある病気を含みます。)による入院*2について、60日を限度とします。</p> <p>※入院医療保険金が支払われる入院中、さらに別の病気をされても入院医療保険金は重複してはお支払いできません。</p> <p>*1 介護療養型医療施設または介護医療院における入院を除きます。</p> <p>*2 退院後、その日を含めて180日を経過した日の翌日以降に再入院した場合は、再入院は前の入院と異なるものとみなします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた病気*1</li> <li>保険の対象となる方の故意または重大な過失によって生じた病気</li> <li>保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じた病気(その方が受け取るべき金額部分)</li> <li>保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じた病気</li> <li>無免許運転や酒気帯び運転をしている場合に生じた病気</li> <li>麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、危険ドラッグ、シンナー等の使用によって生じた病気</li> <li>アルコール依存および薬物依存</li> <li>先天性疾患</li> <li>むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないもの</li> <li>この保険契約が継続されてきた最初の保険契約(初年度契約といえます。)の保険始期時点で、既に被っている病気*2</li> </ul>
	手術医療保険金	<p>保険の対象となる方が、病気の治療のため、保険期間中に<b>公的医療保険制度に基づく医科診療報酬点数表により手術料や放射線治療料の算定対象として列挙されている手術*1または放射線治療*2を受けられた場合</b></p> <p>▶以下の金額をお支払いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入院*3中の手術：入院医療保険金日額の10倍</li> <li>入院*3中以外の手術：入院医療保険金日額の5倍</li> <li>放射線治療：入院医療保険金日額の10倍</li> </ul> <p>*1 傷の処置、切開術(皮膚・鼓膜)、抜歯等お支払いの対象外の手術やお支払回数に制限がある手術(時期を同じくして2種類以上の手術を受けた場合等)があります。</p> <p>*2 血液照射を除きます。お支払いの対象となる放射線治療を複数回受けた場合は、施術の開始日から、60日の間に1回の支払を限度とします。</p> <p>*3 介護療養型医療施設または介護医療院における入院を除きます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*1 該当した保険の対象となる方の数の増加が、この保険の計算の基礎に及ぼす影響が少ない場合は、その程度に応じ、保険金の全額をお支払いすることや、その金額を削減してお支払いすることがあります。</li> <li>*2 初年度契約の保険始期時点で、既に被っている病気についても、初年度契約の保険始期日から1年(保険期間が1年を超えるご契約の場合は、2年となります。)を経過した後に保険金支払事由に該当したときは、保険金のお支払いの対象となります。</li> </ul>
育児費用補償特約		<p>扶養者*1が急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされ、事故の日からその日を含めて180日以内に<b>死亡または重度後遺障害が生じ</b>、保険の対象となる方が扶養者に扶養されなくなったことにより損害が生じた場合</p> <p>▶育児費用保険金額の全額をお支払いします。</p> <p>(重度後遺障害の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■両目が失明したもの</li> <li>■咀嚼および言語の機能を廃したものの</li> <li>■神経系統の機能または精神に著しい障害を残し、常に介護を要するもの 等</li> </ul> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>*1 加入依頼書等に「被保険者の扶養者」として記載された方をいいます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご契約者、保険の対象となる方または扶養者の故意または重大な過失によって生じたケガによる扶養不能状態</li> <li>保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じたケガによる扶養不能状態(その方が受け取るべき金額部分)</li> <li>扶養者の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じたケガによる扶養不能状態</li> <li>扶養者が<b>無免許運転や酒気帯び運転</b>をしている場合に生じたケガによる扶養不能状態</li> <li>扶養者の脳疾患、疾病または心神喪失によって生じたケガによる扶養不能状態</li> <li>扶養者の妊娠、出産、早産または流産によって生じたケガによる扶養不能状態</li> <li>扶養者に対する外科的手術等の医療処置(保険金が支払われるケガを治療する場合を除きます。)によって生じたケガによる扶養不能状態</li> <li>むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないものによる扶養不能状態</li> <li>扶養者が扶養不能状態になったときに保険の対象となる方を扶養していない場合 等</li> </ul>
	個人賠償責任補償特約(個人賠償責任補償特約の一部変更に関する特約用)	<p>国内外において<b>以下のような事由により、保険の対象となる方が法律上の損害賠償責任を負う場合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■保険の対象となる方ご本人の日常生活に起因する偶然的な事故により、他人にケガ等をさせたり他人の財物(情報機器等に記録された情報を含みます。)を壊した場合</li> <li>■保険の対象となる方が居住に使用する住宅の所有、使用または管理に起因する偶然的な事故により、他人にケガ等をさせたり他人の財物を壊した場合</li> <li>■保険の対象となる方ご本人が電車等*1を運行不能にさせた場合</li> <li>■保険の対象となる方ご本人が国内で受託した財物(受託品)*2を壊したり盗まれた場合</li> </ul> <p>▶1事故について保険金額*3を限度に保険金をお支払いします。</p> <p>※国内での事故(訴訟が国外の裁判所に提起された場合等を除きます。)に限り、示談交渉は原則として東京海上日動が行います。</p> <p>※東京海上日動との直接折衝について相手方の同意が得られない場合や保険の対象となる方に損害賠償責任がない場合等には、相手方との示談交渉はできませんのでご注意ください。</p> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>*1 自動車、電車、気動車、モノレール等の軌道上を走行する陸上の乗用具をいいます。</p> <p>*2 以下のものは受託品には含まれません。 自動車、原動機付自転車、自転車、船舶、サーフボード、ラジコン模型、携帯電話、コンタクトレンズ、眼鏡、手形その他の有価証券、クレジットカード、設計書、帳簿、動物や植物等の生物、乗車券、航空券、通貨、貴金属、宝石、美術品 等</p> <p>*3 情報機器等に記録された情報の損壊に起因する損害賠償責任については、500万円が支払限度額となります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご契約者または保険の対象となる方等の故意によって生じた損害</li> <li>地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害</li> <li>職務(アルバイトおよびインターンシップを除きます。)の遂行に直接起因する損害賠償責任(仕事上の損害賠償責任*1)によって保険の対象となる方が被る損害</li> <li>保険の対象となる方およびその同居の親族に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害</li> <li>第三者との間の特別な約定により加重された損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害</li> <li>保険の対象となる方が所有、使用または管理する財物*2の損壊について、その財物について正当な権利を有する者に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害</li> <li>心神喪失に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害</li> <li>航空機、船舶、車両*3または銃器の所有、使用または管理に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害</li> <li>以下のような事由により、その受託品について正当な権利を有する者に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害</li> <li>■保険の対象となる方の自殺行為、犯罪行為または闘争行為</li> <li>■差押え、取用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使</li> <li>■受託品が通常有する性質や性能を欠いていること</li> <li>■自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い</li> <li>■受託品が有する機能の喪失または低下を伴わないすり傷、かき傷、塗料の剥がれ落ち、単なる外観上の損傷や汚損</li> <li>■受託品に対する加工や修理・点検等の作業上の過失または技術の拙劣に起因する損害</li> <li>■受託品の電氣的事故または機械的的事故</li> <li>■受託品の置き忘れまたは紛失*4</li> <li>■詐欺または横領</li> <li>■風、雨、雪、雹、砂塵等の吹き込みや浸み込みまたは漏入</li> <li>■受託品が委託者に引き渡された後に発見された受託品の損壊</li> </ul> <p>*1 保険の対象となる方がゴルフの競技または指導を職業としている方以外の場合、ゴルフの練習、競技または指導*5中に生じた事故による損害賠償責任は除きます。</p> <p>*2 受託品、ホテルまたは旅館等の宿泊が可能な施設および施設内の動産、ゴルフ場敷地内におけるゴルフ・カートを除きます。</p> <p>*3 自転車やゴルフ場敷地内におけるゴルフ・カートを除きます。</p> <p>*4 置き忘れまたは紛失後の盗難を含みます。</p> <p>*5 ゴルフの練習、競技または指導に付随してゴルフ場、ゴルフ練習場敷地内で通行される更衣、休憩、食事、入浴等の行為を含みます。</p>

このパンフレットは団体総合生活保険の概要をご紹介します。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、パンフレット等記載のお問い合わせ先までご連絡ください。



## 【ご加入後の変更】

ご加入後、ご加入内容変更や脱退を行う際には変更日・脱退日より前にご連絡ください。また、保険期間中に、本保険契約の加入内容がなくなった場合には、脱退の手続きをいただく必要がありますが、保険期間の終了時までは補償を継続することが可能なケースがありますので、《お問い合わせ先》までご連絡ください。  
ご加入内容変更をいただいた日から1か月以内に保険金請求のご連絡をいただいた場合は、念のため、《お問い合わせ先》の担当者へ、その旨をお伝えいただけますようお願いいたします。

## 2 解約されるとき

ご加入を解約される場合は、《お問い合わせ先》までご連絡ください。  
ご加入内容および解約の条件によっては、東京海上日動独自の計算方法で保険料を返還、または未払保険料を請求※1することがあります。返還または請求する保険料の額は、保険料の払込方法や解約理由により異なります。  
返還する保険料があっても、原則として払込みいただいた保険料から既経過期間※2に対して「月割」で算出した保険料を差し引いた額よりも少なくなります。  
満期日を待たずに解約し、新たにご加入される場合、補償内容や保険料が変更となり、各種サービスを受けられなくなる場合があります。  
※1 解約日以降に請求することがあります。  
※2 始期日からその日を含めて解約日までの、既に経過した期間をいいます。

## 3 保険の対象となる方からのお申出による解約

傷害補償・所得補償・団体長期障害所得補償・医療補償・がん補償・介護補償においては、保険の対象となる方からのお申出により、その保険の対象となる方に係る補償を解約できる制度があります。制度および手続きの詳細については、《お問い合わせ先》までご連絡ください。また、本内容については、保険の対象となる方全員にご説明いたしますようお願いいたします。

## 4 満期を迎えるとき

### 【保険期間終了後、補償の更新を制限させていただく場合】

- 保険金請求状況や年齢等によっては、次回以降の補償の更新をお断りしたり、引受条件を制限させていただくことがあります。
  - 東京海上日動が普通保険約款、特約または保険引受に関する制度等を改定した場合には、更新後の補償については更新後、該当する内容が適用されます。
- この結果、更新後の補償内容等が変更されることや更新できないことがあります。

## Ⅳ その他ご留意いただきたいこと

### 1 個人情報の取扱い

- 保険契約者である企業または団体は引受保険会社に本契約に関する個人情報を提供いたします。引受保険会社および引受保険会社のグループ各社は、本契約に関する個人情報、保険引受の判断、本契約の管理・履行、付帯サービスの提供、他の保険・金融商品等の各種商品・サービスの案内・提供、アンケート等を行うために利用する他、下記①から⑥の利用・提供を行うことがあります。なお、保健医療等の特別な非公開情報（センシティブ情報）の利用目的は、保険業法施行規則により、業務の適切な運営の確保その他必要と認められる範囲に限定されています。
  - ①本契約に関する個人情報の利用目的の達成に必要な範囲内で、業務委託先（保険代理店を含みます）、保険仲立人、医療機関、保険金の請求・支払いに関する関係先、金融機関等に対して提供すること
  - ②契約締結、保険金支払い等の判断をするうえでのご参考とするために、他の保険会社、一般社団法人日本損害保険協会等と共同して利用すること
  - ③引受保険会社と引受保険会社のグループ各社または引受保険会社の提携先企業等との間で商品・サービス等の提供・案内のために、共同して利用すること
  - ④再保険契約の締結、更新・管理、再保険金支払等に利用するために、再保険引受会社等に提供すること
  - ⑤賞権、抵当権等の担保権者における再保険の設定等に係る事務手続きや担保権の管理・行使のために、その担保権者に提供すること
  - ⑥契約の安定的な運用を図るために、加入者の保険金請求情報等を契約者に対して提供すること
- 詳しくは、東京海上日動火災保険株式会社のホームページ（www.tokiomarine-nichido.co.jp）および他の引受保険会社のホームページをご参照ください。
- 損害保険会社等の間では、傷害保険等について不契約における事故発生の発生を未然に防ぐとともに、保険金の適正かつ迅速・確実な支払を確保するため、契約締結および事故発生の際、同一の保険の対象となる方または同一事故に係る保険契約の状況や保険金請求の状況について一般社団法人日本損害保険協会に登録された契約情報等により確認を行っております。これらの確認内容は、上記目的以外には用いません。

### 2 ご加入の取消し・無効・重大事由による解除について

- 傷害補償で、ご加入者以外の方を保険の対象となる方とするご加入について死亡保険金受取人を法定相続人以外の方に指定する場合において、その保険の対象となる方の同意を得なかった場合、ご加入は無効となります。
- がん補償について、以下に該当する事由がある場合、ご加入は無効となります。
  - ①この保険が継続されてきた最初のご加入（初年度契約といえます）の保険始期前に、保険の対象となる方と診断確定されていた場合
  - ②保険金の受取人を保険の対象となる方以外の方に指定する場合において、その保険の対象となる方の同意を得なかったとき（その保険の対象となる方を保険金受取人とする場合は除きます。）
- 契約者、保険の対象となる方または保険金の受取人が、暴力関係者その他の反社会的勢力に該当すると認められた場合には、東京海上日動はご加入を解除することができます。
- その他、約款等に基づき、ご加入が取消し・無効・解除となる場合があります。

### 3 保険会社破綻時の取扱い等

- 引受保険会社の経営が破綻した場合等には、保険金、返れい金等の支払いが一定期間凍結されたり、金額が削減される場合があります。
- 引受保険会社の経営が破綻した場合には、この保険は「損害保険契約者保護機構」の補償対象となり、保険金、返れい金等は、補償内容ごとに下表のとおりとなります。

補償内容	保険期間	経営破綻した場合等のお取扱い
傷害補償、賠償責任に関する補償、財産に関する補償、費用に関する補償	1年以内	原則として80%（破綻保険会社の支払停止から3か月間が経過するまでに発生した保険事故に係る保険金については100%）まで補償されます。
	1年起	
所得補償、団体長期障害所得補償、医療補償、がん補償、介護補償		原則として90%まで補償されます。ただし、破綻後に予定利率等の変更に伴った場合には、90%を下回ることがあります。

## 東京海上日動火災保険株式会社

保険の内容に関するご意見・ご相談等はパンフレット等記載のお問い合わせ先にて承ります。

### 一般社団法人 日本損害保険協会 そんぽ ADR センター（指定紛争解決機関）

東京海上日動火災保険（株）は、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。  
東京海上日動火災保険（株）の間で問題を解決できない場合は、同協会に解決の申し立てを行うことができます。  
詳しくは、同協会のホームページをご確認ください。（http://www.sonpo.or.jp/）

0570-022808

IP 電話からは03-4332-5241をご利用ください。  
受付時間：平日 午前9時15分～午後7時  
（土・日・祝日・年末年始は休みさせていただきます。）

## 東京海上日動安心110番（事故受付センター）のご連絡先は、後記をご参照ください。

### ご加入内容確認事項（意向確認事項）

本確認事項は、万一の事故の際に安心して保険をご利用いただけるよう、ご加入いただく保険商品がお客様のご希望に合致した内容であること、ご加入いただくうえで特に重要な事項を正しくご記入をいただいていること等を確認させていただくためのものです。  
お手数ですが以下の各質問事項について再度ご確認いただきますようお願い申し上げます。  
なお、ご確認にあたり不明な点等がございましたら、パンフレット等記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

1. 保険商品が以下の点でお客様のご希望に合致した内容となっていることをパンフレット・重要事項説明書でご確認ください。万一、ご希望に合致しない場合はご加入内容を再度ご検討ください。
  - 保険金をお支払いする主な場合  保険金額、免責金額（自己負担額）
  - 保険期間  保険料・保険料払込方法
  - 保険の対象となる方
2. 加入依頼書等の記入事項等につき、以下の点をご確認ください。万一、記入漏れ、記入誤りがある場合は、加入依頼書等を訂正してください。また、下記事項に関し、現在のご加入内容について誤りがありましたら、パンフレット等記載のお問い合わせ先までご連絡ください。
  - 加入依頼書等の「生年月日」または「満年齢」欄、「性別」欄は正しくご記入いただいていますか？
  - お子様（被保険者・保険の対象となる方）がアルバイト等に継続的に従事される場合は、下記「職種別B」に該当する方に該当しないことをご確認いただきましたか？ なお、「職種別B」に該当する場合は保険料が異なりますので、必ずお問い合わせ先までご連絡ください（ご加入後に該当することとなった場合も、遅滞なくご連絡いただきますようお願いいたします。）。※区分（AまたはB）に該当する職業例は下記のとおりです。
    - 職種別Aに該当する方：「事務従事者」、「販売従事者」等、下記の職種別Bに該当しない方
    - 職種別Bに該当する方：「自動車運転者」、「建設作業員」、「農林業者」、「漁業業者」、「探鉱・採石業者」、「木・竹・草・つる製品製造業者」（以上、6種類）
  - 加入依頼書等の「他の保険契約等」欄は正しく告知いただいていますか？
3. 重要事項説明書の内容についてご確認いただきましたか？  
特に「保険金をお支払いしない主な場合」、「告知義務・通知義務等」、「補償の重複に関するご注意※1」についてご確認ください。  
※1 例えば、個人賠償責任補償特約をご契約される場合で、他に同種の契約をされているとき等、補償範囲が重複することがあります。

本説明書にご加入いただく保険に関するすべての内容を記載しているものではありません。詳細につきましては、「団体総合生活保険 普通保険約款および特約」に記載されています。必要に応じて、団体までご請求いただくか、東京海上日動のホームページで「ご参照ください」（ご契約により内容が異なっていたり、ホームページに保険約款を掲載していない商品もあります）。ご不明点等がある場合は、《お問い合わせ先》までご連絡ください。  
インターネット等によりお手続きされる場合は、加入依頼書等へ記載することにかえて、画面上に入力してください。また、本説明書の「健康状態告知書」は「健康状態の告知の画面」と読み替えてください。

東京海上日動のホームページのご案内  
www.tokiomarine-nichido.co.jp

東京海上日動安心110番  
（事故受付センター）

事故のご連絡・ご相談は全国どこからでも  
【東京海上日動安心110番】へ

0120-119-110

事故は119番・110番  
受付時間：24時間365日

東京海上日動火災保険株式会社

07E1-GJ05-11046-201612  
（2017年10月1日以降始期契約用）